

■参加について

1 参加形態・申し込み方法

- ・対面（先着順・定員無し）とオンラインでの参加（一部の）を準備しております。どちらも事前の申し込みが必要となり、当日の参加申し込みはできません。
- 詳細につきましては、本校ホームページ内「教育研究」>「研究案内」をよくお読みの上、お申し込みください。ホームページ内の情報は随時更新していきますので、ご注意ください。
- ※12月下旬お申し込み開始予定



研究案内の
詳細はこちら

2 会費

5,000 円（対面・オンラインともに）

3 対面でのご参加をご検討の皆様へ

- ・事前にお申し込みいただいていない方の入構はできません。
- ・昼食は構内にて食べていただくことは可能です。（お弁当の販売はございません）
- ・本校内においてオンラインで視聴可能な会場の準備はございませんのでご注意ください。

4 オンラインでご参加をご検討の皆様へ

- ・今回は対面を中心に開催いたします。オンライン枠として、両日ともに数本を予定してございます。学習日程表の「オンライン」「対面・オンライン」の枠からお選びください。

5 その他

- ・本研修会参加に関わる旅費や宿泊費等のキャンセル料につきましては、本会にて負担いたしません。
- ・参加のキャンセルは 2/9(月) までは「参加費全額ご返金」にて対応いたしますが、2/10(火)以降のキャンセルにつきましては、システムの都合上、ご返金できませんのでご了承ください。
- ・お申し込み時にご登録いただくメールアドレスについては、学校のアドレスなど同じもので複数の方が申し込まれると全員の方に情報をお送りすることができません。お申し込みに際しては、必ず個人所有のアドレスをご入力ください。
- ※携帯キャリアや自治体発行のアドレスはメールが届かないことがあります。
- ・対面での参加に必要な情報やオンライン視聴に必要な情報等は「ご登録いただいたメールアドレス」にお送りいたします。（研修会当日 2 日前を目途）
- ・ご不明なことがございましたら、本校ホームページ内「教育研究」>「研究案内」の「問い合わせ先」までご連絡ください。
- ・来年度の研究発表会は、6 月 13 日(土)、14 日(日) を予定しております。

■日程

対 面

8:30	9:00	9:15	10:00	10:45	11:15	12:00	13:30	16:00
受付		公開授業	授業協議	公開授業(提案授業)	昼食・休憩	研 修		
		1 日目：19 本 2 日目：17 本		1 日目：6 本 2 日目：6 本		1 日目：算数、音楽、家庭科、社会、体育、保健 2 日目：国語、理科、総合、道徳、図工、外国語		

オンライン

9:00	9:15	10:00	10:45	11:15	12:00	13:30	16:00
Zoom入室	公開授業	授業協議	公開授業(提案授業)	昼食・休憩	研 修		
	1 日目：4 本 2 日目：4 本		1 日目：2 本 2 日目：2 本		1 日目：算数、音楽、家庭科 2 日目：国語、理科		

筑波発・月刊誌『教育研究』

現代的課題、教育の本質を語り合う月刊誌

《令和8年度 特集題（予定）》

- 4月号 ネクスト GIGAの可能性
- 5月号 「子どもを大切に」をひもとく
- 6月号 一斉授業で身につく指導力
- 7月号 みんなで学ぶ意味 ひとりで追究する意義
- 8月号 「中核的な概念」に迫る
- 9月号 「できる」の価値
- 10月号 子どもが当事者になる授業
- 11月号 探究心を育てる
- 12月号 誰にでもできる授業の是非を問う
- 1月号 総合と学級経営のクロスポイント
- 2月号 初等教育 現在の到達点と未来
- 3月号 就学前教育と中等教育との接続・連携



B5版 毎月12日発売 定価950円（年間購読の場合11,400円。特典あり）送料無料
申込先 〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1 筑波大学附属小学校内 初等教育研究会 TEL03-3946-2014

学習公開・初等教育研修会

学びの本質に立ち返り、
生きた授業づくりを模索する研修会

対面・オンライン開催

事前申込制



～ ご挨拶 ～

初等教育研修会は、明治の時代からの長い歴史に支えられて開催してきた会です。全国訓導協議会にはじまり、初等教育協議会、初等教育シンポジウムと時の流れに沿って形式や名称を変えて、現在の初等教育研修会として今日に至っております。この間、一貫して先進的でしかも本質的な初等教育の理論と実践の開発を目指し、すぐれた研究者・実践家をひろく全国に求め、一堂に会して真剣な討議がかわされる場を設定してきました。こうした歴史的な経緯の上に立ちつつ、グローバル化や情報通信技術の進展、少子高齢化問題など、社会情勢がまた一つ教育の在り方に大きな変革を求めていると感じています。

一方では、「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」などの文言に対して、現場の私たちがどう具体化していくのか、などという課題も視野に入れる必要があるでしょう。このような状況の中で、教育界は何を考え、どこに進むべきなのかを見定めなければなりません。

私たちは、本研修会を通して教育の原点に立ち返り、各教科・領域における課題や問題点を見つめ直し、新たな一歩を踏み出そうと考えています。授業における具体的な子どもの姿を通して、参加される皆様と学び合える会にしたいと思います。ぜひご参加ください。

2026

2/14・15
(土) (日)

9:00

▼
16:00



筑波大学附属小学校 一般社団法人 初等教育研究会
〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1 TEL：03-3946-2014
<https://www.elementary-s.tsukuba.ac.jp/>

※内容等は現時点のもので、変更する場合がございます

道徳科(対面)
 テーマ 臨機応変の力を発揮して、子どもとともに一期一会の道徳授業をつくる
 講師 毛内嘉威(秋田公立美術大学 副学長) 予定
 発表者 加藤章行 長岡かの子

図画工作科(対面)
 テーマ 「素材」が、その子の「材料」になるとき
 発表者 斉藤洋介(横浜国立大学教育学部附属鎌倉小学校)
 吉田健祐(中野区立美鳩小学校)

外国語活動・外国語科(対面)
 テーマ 「言語活動を通して」の学びを再考する
 講師 早川優子(文部科学省初等中等教育局 教育課程課 外国語教育推進室 教科調査官)
 発表者 保野知里(京都市立梅津小学校)
 黒木愛